

《6月～9月 水泳指導》

6月から始まった水泳指導は、天候に非常に恵まれた中、実施することができました。

夏季水泳期間中には、気温の高さにより中止のメール配信を行い、御心配をおかけすることもありましたが、大きな事故なく水泳指導を終了することができました。

また今年度は、個人練習の時間を多く取ることができ、専科の近藤先生や夏季水泳では区の補助員と一緒にプールに入って個別に指導をする機会も多くありました。そのため、検定で合格する子供が増え、一時は検定バッジが足りなくなってしまうほどでした。顔を付けるのが苦手だったのが潜って遊べるようになった子供や、新しい泳法に挑戦して一度は検定に落ちたものの、夏季水泳で練習を重ね、9月の検定で見事合格した子供もいました。

例年は、指導後のシャワーは「水が冷たすぎる。」と嫌がる子供もいましたが、今年は暑い日が続いたため、気持ちのよい「天国のシャワー」だったようで、喜んでシャワーを浴びて水泳指導に臨んでいました。

なお、水泳用具の準備や後片付けは6年生が行ってくれました。学校の最高学年として、見えないところでもしっかり学校のために貢献してくれる姿は非常に立派なものでした。



《9月 情報安全教室》

3・4年 親子情報モラル教室

22日(土)の学校公開では、3・4年生を対象に情報モラル教室が行われました。講師に教育ネットの方をお招きし、インターネットを使う際に注意しなければならないことを教えてもらいました。トークアプリは、いつでも気軽に連絡を取ることができるため便利であるが、受け手に様々な誤解を与える可能性があることや、ネットの投稿は、広まったり、残ったりトラブルに巻き込まれる可能性があることが分かりました。3年生はこれからパソコンを使って調べ学習を行う機会があります。4年生は、タブレットの使い方を学習し、調べ学習や発表資料などを作成する練習を始めました。さらに高学年になると学習でタブレットを使う機会が増えていきます。これらのツールは、安全に使うことができれば、とても便利で私たちの暮らしを豊かにしてくれます。一人一人がルールやマナーを意識できるように、繰り返し確認していきます。



